



Smiles
for the
Public



TOA株式会社

2021年3月期 第1四半期業績数値資料

2020年9月

TOA株式会社 経営企画本部 広報室

将来の見通しについて

- 当社が開示する情報の中には将来の見通しに関する事項が含まれている場合がありますが、発表時点での情報に基づく予測であり、経済情勢等の変化によって大きく異なる結果となる場合があります。当社としましては、将来見通しの精度を高めるための努力をするとともに、見通しの変化が生じる場合には適宜開示いたします。
- 当社ホームページは投資勧誘を目的にしたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断においておこなわれるようお願いいたします。
- 当情報の正確さや掲載内容につきましては細心の注意を払っておりますが、なんらそれらの正確性を保証し、または責任を負うものではありませんのでご了承ください。

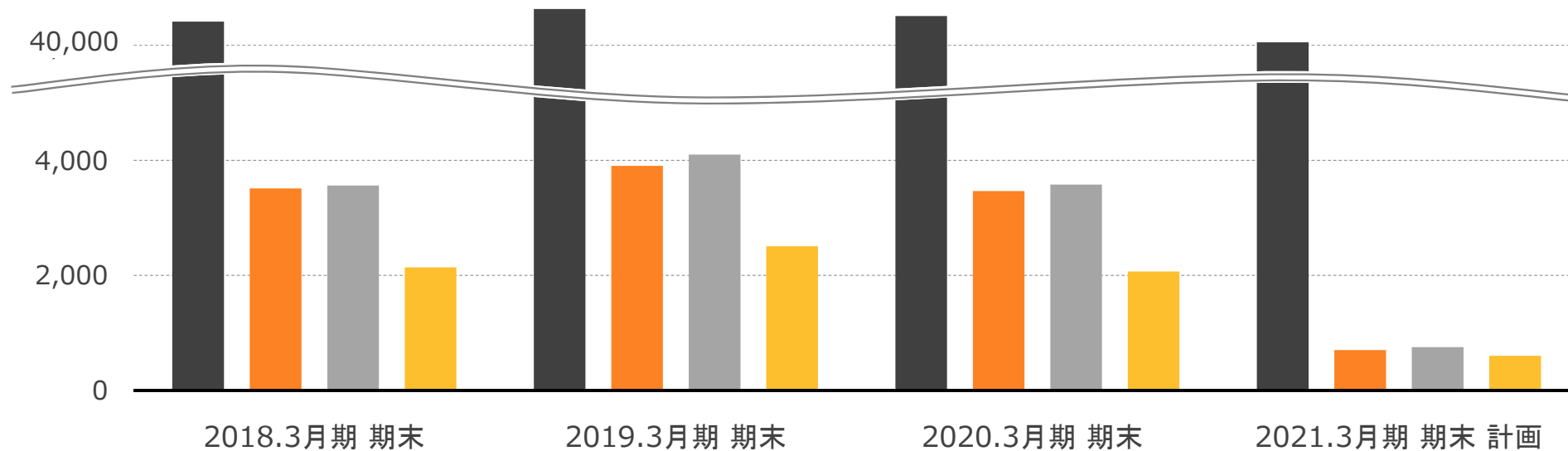
2021年3月期 第1四半期の業績

2021年3月期 第1四半期業績の概況報告

- ・新型コロナウイルス感染症拡大により、当初6、7月に収束を見込んでいた日本地域、アジアパシフィック地域についても売上げは微減にとどまったものの、見通しが難しい状況となっている。
また欧州中東アフリカ地域、アメリカ地域、中国東アジア地域では大きく減速している。
これにより、当第1四半期連結累計期間における売上高は8,460百万円（6.8%減）となった。
- ・営業利益は△286百万円、経常利益は△313百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は△378百万円となった。
ただし、弊社計画に対しては、いずれも見込みを上回る結果となっている。
- ・地域別では日本地域とアジアパシフィック地域は、売上高微減だったが、欧州・中東・アフリカ地域が、14.8%減。
その他のアメリカ、中国東アジア地域もそれぞれ23.2%減、29.7%減となった。
ただし、弊社計画に対しては、いずれも見込みを上回る結果となっている。
- ・現状では計画を上回る推移となっているものの、計画案件が想定以上に変更、遅延、修正見直しといった状況が増加していることから、ビジネスの仕組みや業務プロセスを見直すとともに、音響・映像それぞれに対し新製品の投入を継続する。
- ・なお、今期の見込みについて変更はなく、引き続き計画数値の達成をめざす

2021年3月期 数値計画

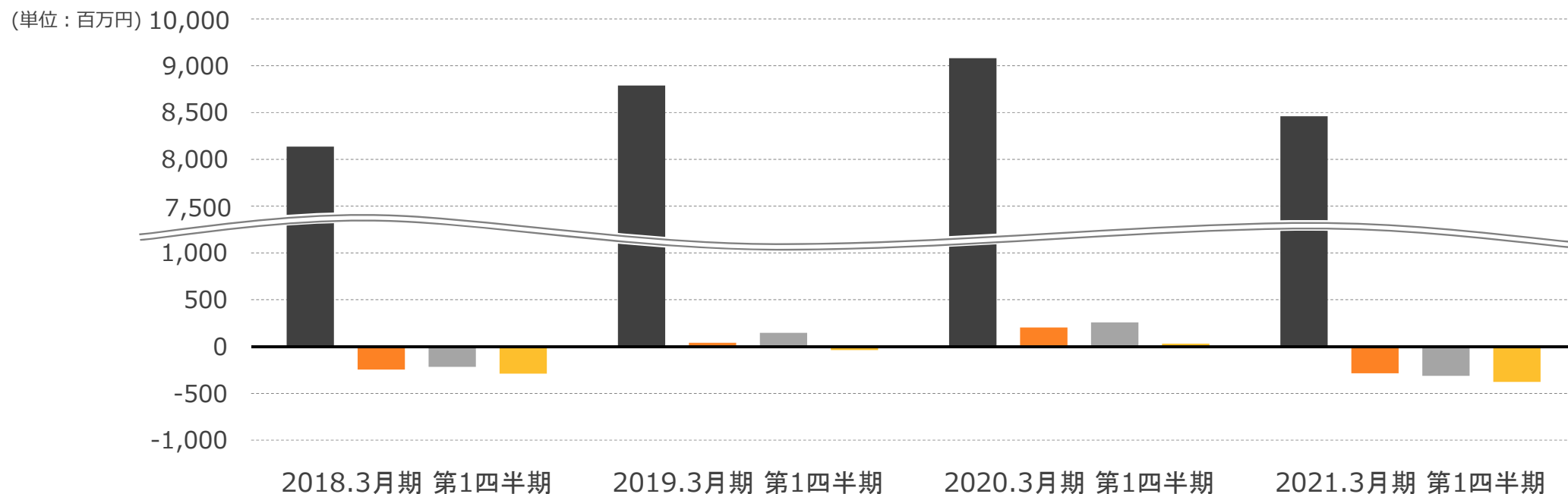
(単位：百万円) 60,000



■ 売上高	44,180	46,338	45,068	40,500
■ 営業利益	3,510	3,903	3,465	700
■ 経常利益	3,561	4,099	3,577	750
■ 最終利益 (注)	2,138	2,504	2,065	600

(注) 親会社株主に帰属する当期純利益

2021年3月期 第1四半期の業績（連結）



	2018.3月期 第1四半期	2019.3月期 第1四半期	2020.3月期 第1四半期	2021.3月期 第1四半期
■ 売上高	8,135	8,788	9,080	8,460 ▲6.8%
■ 営業利益	-246	40	203	▲286 ー%
■ 経常利益	-217	146	257	▲313 ー%
■ 最終利益 (注)	-290	-38	31	▲378 ー%

(注) 親会社株主に帰属する四半期純利益

※%表示は前年比増減率

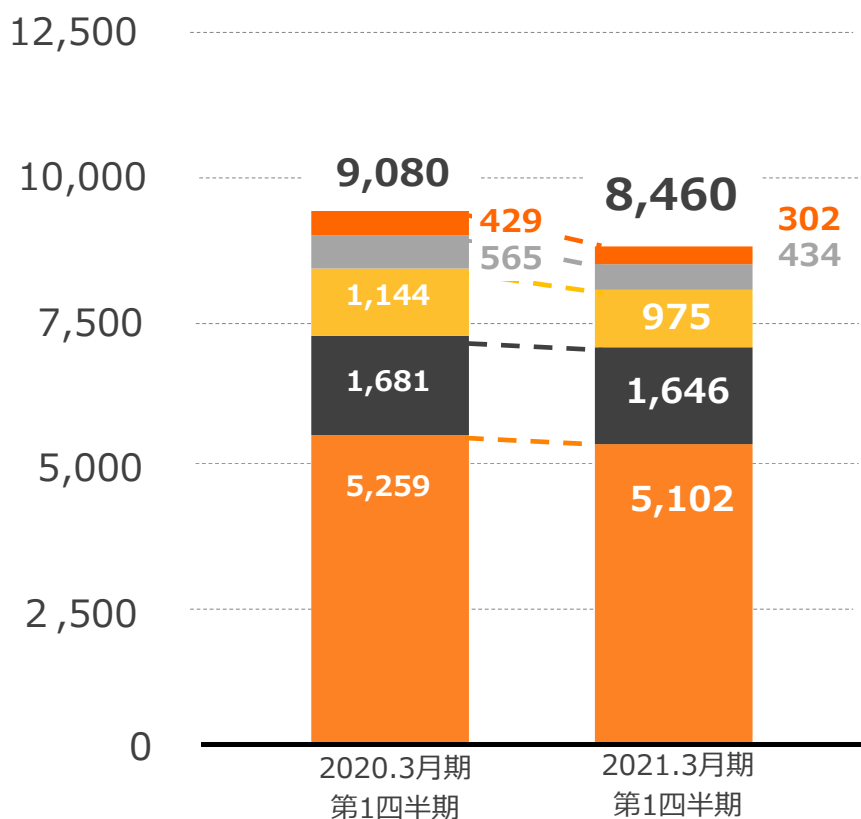
地域別実績並びに分野別実績



世界5地域別売上推移

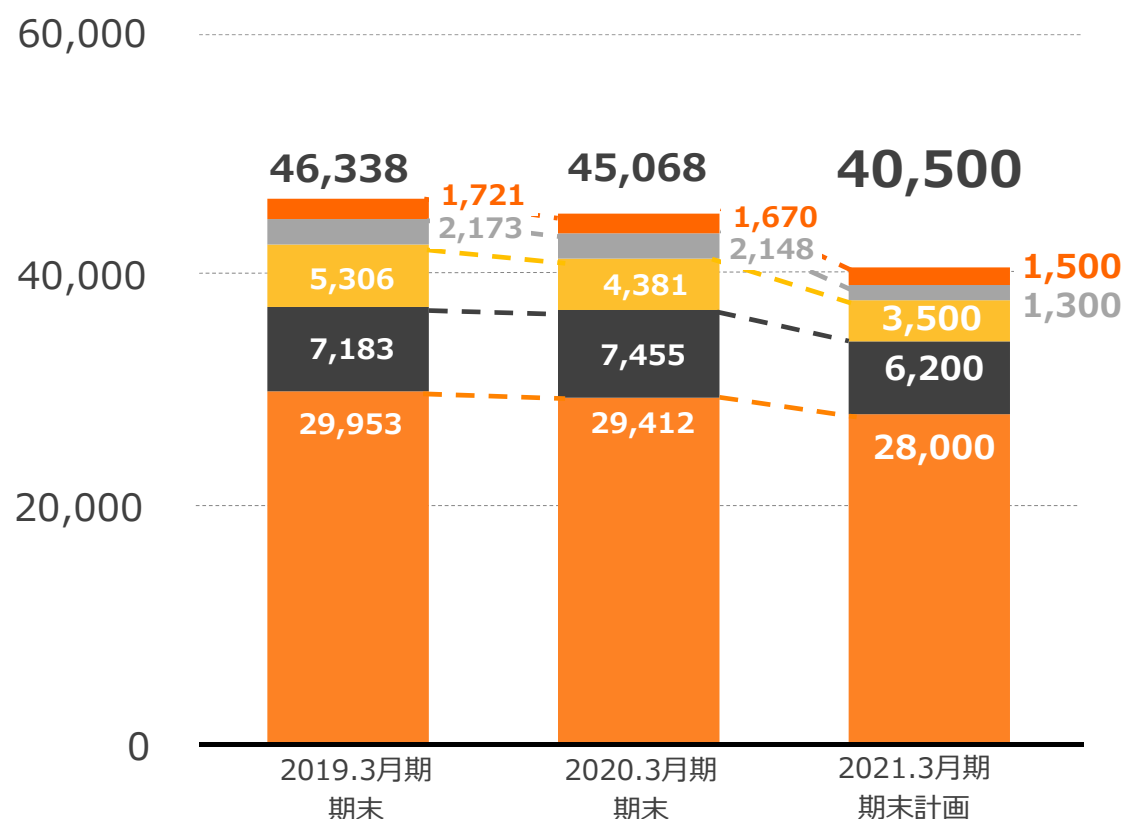
(単位：百万円)

第1四半期 実績



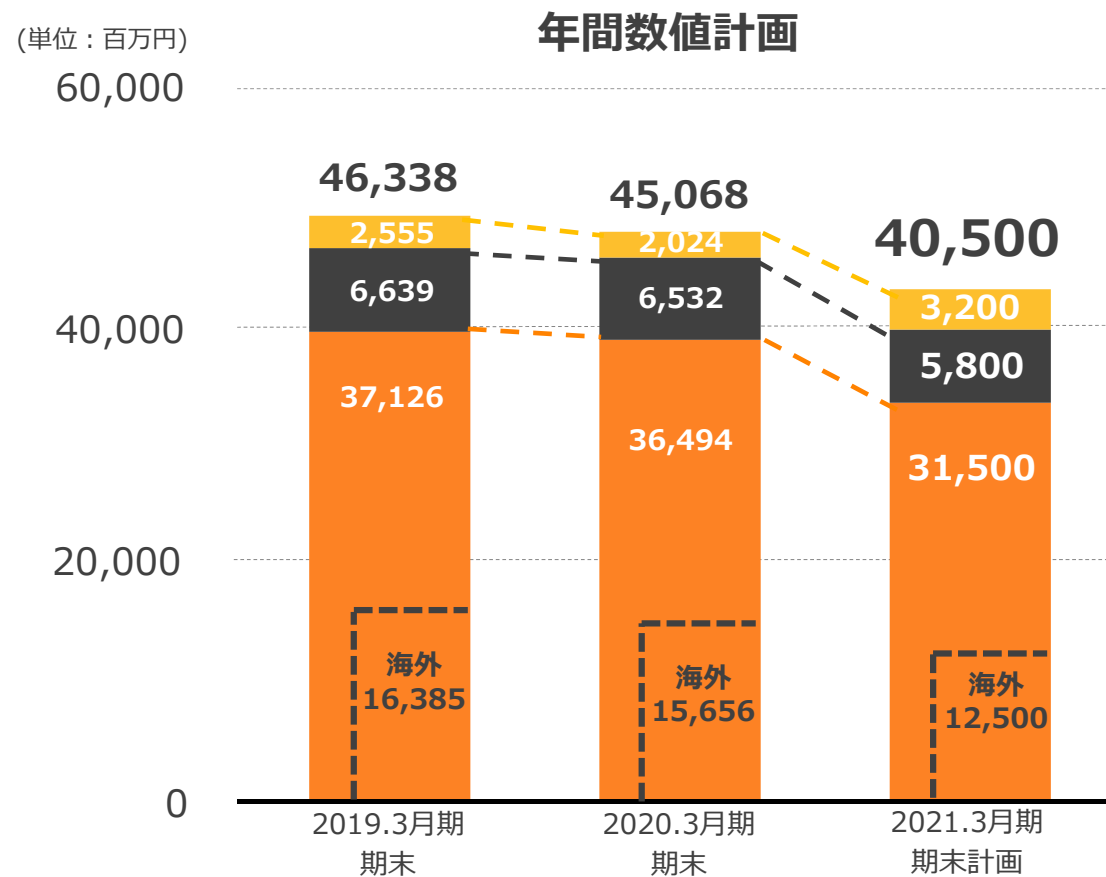
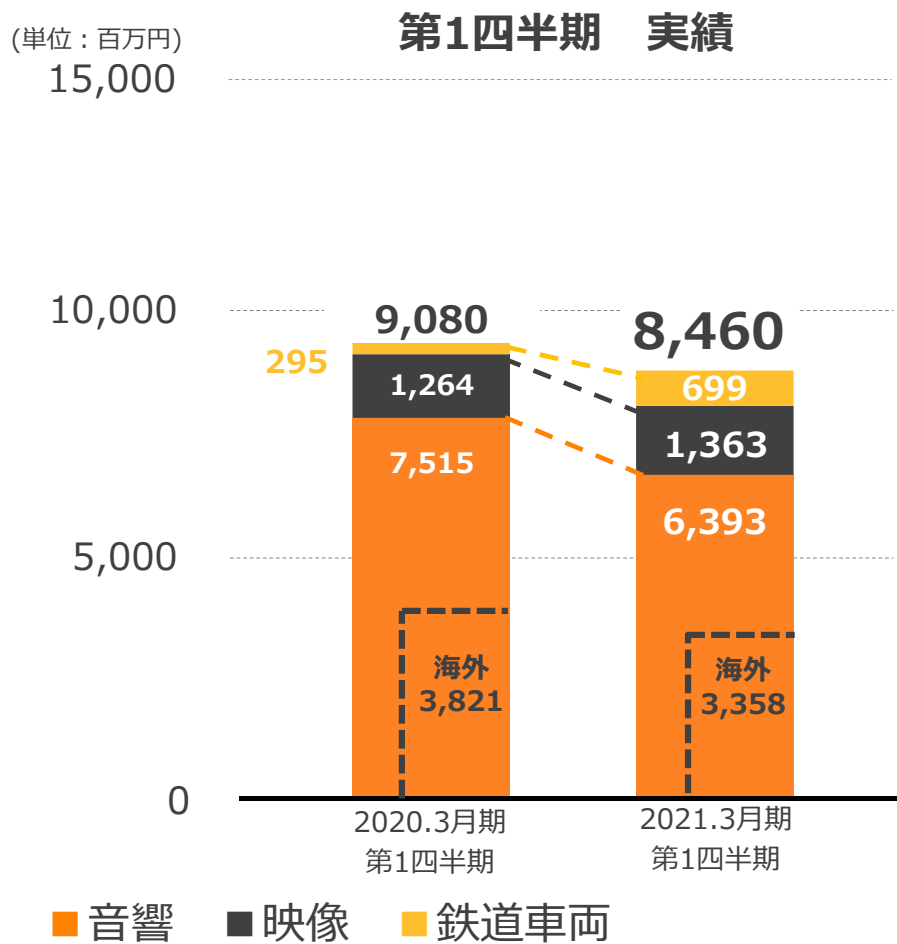
(単位：百万円)

年間数値計画



■ 日本
 ■ アジア・パシフィック
 ■ 欧州・中東・アフリカ
 ■ アメリカ
 ■ 中国・東アジア

分野別 売上の推移



研究開発費・設備投資と減価償却費の推移

(単位：百万円)

2020.3月期
第1四半期

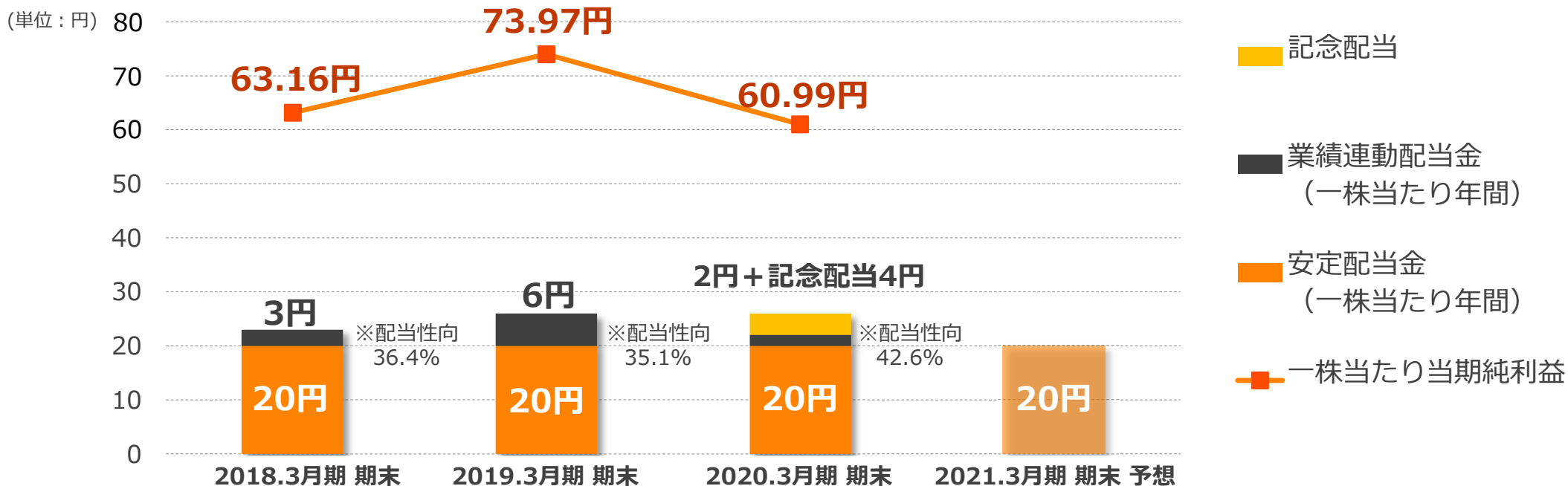
2021.3月期
第1四半期

2021.3月期
期末計画

研究開発費	664	666	3,000
設備投資	2,059	351	1,815
減価償却費	325	351	1,300

2021年3月期 予想配当

安定配当20円を維持



配当については、以下の事項を総合的に勘案して決定する方針

- 年間 20 円（中間配当 10 円、期末配当 10 円）の配当を維持。
- 最低額を20円/株とした業績連動配当（35%を目安）の実施。
- 持続的な成長を可能とする内部留保とのバランスを勘案。

